
ISSB基準： より良い意思決定のための、より良い情報

2024年3月

ISSB SASB Workshop: 資源加工セクター



SASB Standard: セクター概要

資源加工セクター <5産業>

資源加工セクター
(SASB Standardsにおける11のセクターの1つ)

- 航空宇宙及び防衛 (Aerospace & Defence)
- 化学製品 (Chemicals)
- 容器及び包装 (Containers & Packaging)
- 電気及び電子機器 (Electrical & Electronic Equipment)
- 工業用機械及び製品 (Industrial Machinery & Goods)



Now part of IFRS Foundation

SASB Standardsは、77 業界 (11 セクターにわたる) における投資家の意思決定に最も関連するサステナビリティ関連の問題を特定している。

2022 年 8 月、IFRS 財団の国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) が SASB Standards の責任を引き継いだ。

SASB Standardsは、最初の 2 つの IFRS サステナビリティ開示基準、IFRS S1「サステナビリティ関連財務情報の開示に関する全般的要求事項」および IFRS S2「気候関連開示」において重要な役割を果たしている。

SASB Standardsダウンロード:

<https://sasb.org/standards/download/?lang=ja-jp#language-switcher-select-language>

資源加工セクター マテリアリティマップ

一般問題カテゴリ	航空宇宙及び防衛	化学製品	容器及び包装	電気及び電子機器	工業用機械及び製品
GHG排出					
大気質					
エネルギー管理					
水及び下水管理					
廃棄物及び危険物管理					
人権と地域社会のつながり					
データセキュリティ					
製品の品質と安全性					
従業員の健康と安全					
製品設計とライフサイクル管理					
サプライチェーン管理					
材料の調達と効率					
経営倫理					
法規制環境の管理					
クリティカルインシデントリスク管理					

同一の一般問題カテゴリにおけるそれぞれの産業の共通の開示トピック:

- エネルギー管理<エネルギー管理>
- 廃棄物及び危険物管理<有害廃棄物管理/廃棄物管理>
- 製品設計とライフサイクル管理<使用段階における燃費及び排出/使用段階の効率を考慮した製品設計、他>

トピック: エネルギー管理

一般問題カテゴリ: エネルギー管理

財務上の影響

- 費用: このセクターに属する企業は、相当量のエネルギーを使用している可能性がある。使用されるエネルギーの種類、消費量、エネルギー管理戦略は、製造される製品の種類によって異なる。自家発電電力、系統電力、代替エネルギーの利用を含む企業のエネルギーミックスは、コスト削減とエネルギー供給の信頼性を高める上で重要な役割を果たし、最終的には企業のコスト構造と規制の変化に影響を及ぼす可能性がある。

経営者への質問

- エネルギー消費とそれに関連する価格と供給のリスクをどのように管理しているか。
- エネルギー効率を高め、エネルギーミックスを管理するために、どのような戦略が講じられているか。

SASB指標例

指標	カテゴリ	測定単位
(1)エネルギー総消費量、(2)電力系統からの電気の割合、(3)再生可能エネルギーの割合及び(4)自己生成エネルギーの総量*1	定量	ギガジュール(GJ)、パーセンテージ(%)

*1 一部の産業のみ(4)が含まれている

トピック: 有害廃棄物管理／廃棄物管理

一般問題カテゴリ: 廃棄物及び危険物管理

財務上の影響

- **費用:** 廃棄物管理戦略には、発電量の削減、効果的な処理と処分、リサイクルと回収等が含まれる。このような活動は、初期投資または運用コストを必要とするが、企業の長期的なコスト構造を低下させ、修復責任または規制上の罰則のリスクを軽減できる。
- **特別損失/偶発債務:** 一部の廃棄物は輸送、処理、保管、および廃棄に関する規制の対象となっているため、企業は廃棄物の管理において規制上および運用上の課題に直面している。

経営者への質問

- 有害廃棄物の主な発生源は何か。また、これらの廃棄物の流通を減らすためにどのような戦略が講じられているか。
- 流出の発生を防止したり、流出の影響を制限したりするためにどのような対策を講じているか。

SASB指標例

指標	カテゴリ	測定単位
(1)有害廃棄物の発生量、(2)リサイクル率	定量	メートルトン(t)、パーセンテージ (%)
(1)報告対象の流出事故数と集計量、(2)回収量	定量	件数、キログラム (kg)

トピック:使用段階における燃費及び排出、他

一般問題カテゴリ :製品設計とライフサイクル管理

財務上の影響

- **収益及び市場シェア:**エネルギー効率のための費用対効果の高い製品やソリューションを開発している企業は、収益や市場シェアの増加、競争力の強化、ブランド価値の向上などの恩恵を受けることができる。同様に、化学物質の安全性に関する懸念を低減した製品は、市場シェアの拡大の機会を提供する。

経営者への質問

- 製品のエネルギー効率を高めたり、リサイクル可能にしたりする戦略など、製品のライフサイクル全体を通じて環境への影響を軽減するために、どのような取り組みを行っているか。
- 資源効率を高める製品の需要に伴う機会を活用するための戦略は何ですか？
- 製品に含まれる潜在的に有害な化学物質の存在を監視、削減、または排除するためにどのような戦略を立てているか。

SASB指標例

指標例	カテゴリ	測定単位
代替エネルギー関連製品から生じた売上高	定量	表示通貨
エネルギー効率認証に関する認証の対象となり得る製品の売上高の割合	定量	売上高のパーセンテージ(%)
製品の燃費及び温室効果ガス(GHG)排出に対処するためのアプローチの記述及び戦略の説明	説明及び分析	N/A

*上記は開示が求められる指標の一部を抜粋している。

資源加工セクターにおける報告数



385の事業者
2021年以降

アジア・オセアニア	87
ヨーロッパ	84
ラテンアメリカ及びカリブ海地域	14
中東及びアフリカ	5
北米	195

作成者の全リストへのアクセスは、下記リンク先を参照
<https://www.sasb.org/company-use/sasb-reporters/>

Follow Us Online

 [ifrs.org](https://www.ifrs.org)

 [sasb.org](https://www.sasb.org)  [integratedreporting.org](https://www.integratedreporting.org)

 [@IFRSFoundation](https://twitter.com/IFRSFoundation)

 [IFRS Foundation](https://www.youtube.com/IFRSFoundation)

 [International Sustainability
Standards Board](https://www.linkedin.com/company/ifrs-foundation)